



踏破会2019

11月6日（水）

今年の踏破会は、りんりんロード～雨引山コースです。当初の予定では、「真壁駅跡」から「りんりんロード」を歩いて岩瀬駅から「関東ふれあいの道」を登り、雨引山山頂そして雨引観音までの約16キロの行程でした。

しかし、前日の11月5日に係の職員と生徒で最終の下見をしたところ、登山道に巨木が倒れているのを発見し、800人という人数が安全に通行することが困難であると判断してコース変更しました。その結果、岩瀬駅から折り返して再びりんりんロードを歩き、最後に雨引観音に向かって坂道を登るコースになりました。やや変化に乏



しい行程ですが、あくまでも生徒の安全を優先しての変更です。

朝から秋晴れの好天のもとで、生徒達は思い思いの恰好で仲間達と語らいながら楽しく過ごしていました。ゴールした生徒達の表情からは、良い思い出づくりができたという達成感も感じられました。

そして最後にサプライズプレゼントがありました。雨引山楽法寺様から全員に手ぬぐいタオルをいただきました。最後の集合地として、場所を提供していただいただけでも有難いのに、タオルまでいただき恐縮しました。本当に有り難うございます。

《スタジイの巨木》

